

第47回東北総合体育大会 (2020年 7月10日～ 7月12日 山形)  
第75回国民体育大会 (2020年10月 2日～10月 8日 鹿児島)

## ボウリング競技 岩手県選考会

### 開催要項

#### ◆ 成年男子・成年女子：18歳以上各4名

##### 【選考会】

- |  |    |
|--|----|
| 1. 令和2年4月4日(土) 会場：盛岡市；盛岡スタークーン                       | 9G |
| 2. 令和2年4月5日(日) 会場：盛岡市；盛岡スタークーン                       | 9G |
| 3. 令和2年4月19日(日) 第10回県連理事長杯争奪選手権大会<br>会場：盛岡市；盛岡スタークーン | 9G |

- ◎ 選手選考会成績を参考に代表選手4名と補欠選手1名を選考する。
- ◎ 東北総体前の強化事業3回の内2回以上参加すること。
- ◎ 県外大会へ積極的に参加すること。
- ◎ 試合においては、規模を問わず常に優勝を目指し、それに準ずる結果を追求すること。
- ◎ ナショナルチームメンバーは選考会開催日にメンバー活動がある場合はメンバー活動を優先とする。
- ◎ 常任理事会で岩手県代表選手、補欠選手を決定する。

#### ◆ 少年男子・少年女子：各2名

##### 【選考会】

- |  |    |
|--|----|
| 期日、ゲーム数  |    |
| 1. 令和2年4月4日(土) 会場：盛岡市；盛岡スタークーン                           | 9G |
| 2. 令和2年4月5日(日) 第22回岩手県中学生・高校生ボウリング競技会<br>会場：盛岡市；盛岡スタークーン | 9G |

- ◎ 選手選考会成績を参考に代表選手2名と補欠選手1名を選考する。
- ◎ 東北総体前の強化事業3回の内2回以上参加すること。
- ◎ 東北中学生高校生選手権大会に参加すること。
- ◎ 全日本中学選手権大会又は全日本高校選手権大会に参加すること。
- ◎ ナショナルチームメンバーは選考会開催日にメンバー活動がある場合はメンバー活動を優先とする。
- ◎ 常任理事会で岩手県代表選手、補欠選手を決定する。

- ◎ 標記の大会の岩手県代表選手に認定されると、一定のメニューに沿った以下の強化事業(体力測定を含む)への参加すること。

- |                      |               |
|----------------------|---------------|
| 1. 東北総体 期日；5月下旬から大会前 | 2020年5月10日(日) |
|                      | 2020年5月24日(日) |
| 2. 国 体 期日；7月下旬から大会前  | 2020年5月31日(日) |
|                      | 2020年7月19日(日) |
|                      | 2020年7月26日(日) |
|                      | 2020年8月23日(日) |

##### ◎ 岩手県代表選手への補助

1. 岩手県ボウリング連盟と国民体育大会強化委員会から  
標記大会の参加費  
標記大会強化練習のゲーム料、旅費、宿泊費  
強化指定県外大会派遣費
2. 岩手県から  
東北総合体育大会参加のための旅費、宿泊費  
国民体育大会参加のための旅費、宿泊費

##### ◎ 参加資格・年齢基準

1. 成年男子・成年女子  
平成14年4月1日以前に生まれた者とする  
「居住地を示す現住所」、「勤務地」、のいずれかから参加する場合は、令和2年4月30日以前から本大会参加時まで、引き続き当該地に、それぞれ居住、又は勤務していなければならない。  
ただし、成年種別の選手が属する都道府県として「ふるさと」を選択する場合この限りではない。
2. 少年男子・少年女子  
平成14年4月2日以降に生まれた者で平成17年4月2日～平成18年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。ただし、中学2年生以下の生徒及び児童は参加することができない。  
「一家転住」を利用する場合は事前に手続きを完了し、提出すること。

以上、選考会に参加する選手は岩手県代表と成り得た後の、心構えと本大会および強化練習の日程をふまえ、チームメンバー同士で切磋琢磨し、個々のスキルを高めつつ、チームとして協調した行動をとること。個々の学業・勤務の調節と体調の自己管理をして臨むこと。